
第 5 回京都世界水大賞 報告書



5th Kyoto World Water
Grand Prize

共催

日本水フォーラム・世界水会議（WWC）

2021 年 3 月

目次

謝辞	3
1. 京都世界水大賞	4
1.1 京都世界水大賞とは	4
1.2 第 5 回京都世界水大賞	4
1.3 受賞団体 : Charité Chrétienne pour Personnes en Détresse (CCPD)	5
2. 賞金を活用したプロジェクトの概要	6
2.1 プロジェクト名	6
2.2 実施期間	6
2.3 目的	6
2.4 全体予算	6
3. 協賛	7
4. 写真	8

報告書に記載の情報は、2021 年 2 月末のものであります。

謝辞

第5回京都世界水大賞の共催者として、Charité Chrétienne pour Personnes en Détresse (CCPD)の授賞を心よりお祝い申し上げます。

そして、大賞の選定にご尽力いただいた当時審査委員の Jean LAPEGUE 博士（ACF-France 本部 WASH シニアアドバイザー）、Mark Smith 博士（IUCN Global Water Programme ディレクター）、藤岡秀治氏（株式会社島津製作所 名古屋支店 シニアマネージャー）、橋本和司氏（日本サニテーションコンソーシアムアドバイザー、JWF 参与）の皆さまに厚く御礼を申し上げます。

そして、本大賞の開催、及び賞金を活用した現地活動の実施に当たり、協賛 12 社より多大なるご支援をいただきました。皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

協賛 12 社（順不同）：株式会社島津製作所、鹿島建設株式会社、株式会社東京建設コンサルタント、一般財団法人河川情報センター、一般財団法人日本建設情報総合センター、一般財団法人ダム技術センター、一般財団法人国土技術研究センター、一般財団法人水源地環境センター、五洋建設株式会社、一般財団法人北海道河川財団、川合鑿泉工業株式会社、久二野村水産株式会社

CCPD がトーゴの生活環境及び学校の学習環境向上に寄与すること、同じ問題に取り組む団体の模倣となることを期待します。



竹村公太郎
事務局長
日本水フォーラム



世界水会議
会長
Mr. Loïc Fauchon

1. 京都世界水大賞

1.1 京都世界水大賞とは

京都世界水大賞は、世界で唯一*、途上国の水問題に向けて優れた活動続ける草の根団体を顕彰する、国際的な賞です。2003 年、第 3 回世界水フォーラムが日本（琵琶湖・淀川流域）で開催されたことを契機に、京都市と世界水会議により創設されました。以来、3 年に一度開催される、世界水フォーラムに併せて実施されています。

*日本水フォーラム調べ

過去の受賞団体

- ・ 第 1 回 2006 年
Gram Vikas（インド）
- ・ 第 2 回 2009 年
Watershed Organization Trust（インド）
- ・ 第 3 回 2012 年
Katosi Women Development Trust（ウガンダ）
- ・ 第 4 回 2015 年
Environment and Public Health Organization (ENPHO)（ネパール）

1.2 第 5 回京都世界水大賞

第 5 回京都世界水大賞は、日本水フォーラムと世界水会議が共催しました。途上国において草の根レベルで自国内の水問題解決のために取り組む団体から、賞金を用いて実施するプロジェクトの応募が 144 件寄せられました。日本水フォーラムと世界水会議の推薦する水の専門家による選考委員会が審査を行った結果、トーゴの Charité Chrétienne pour Personnes en Détresse (CCPD)が大賞に選ばれました。

CCPD の、プロジェクト形成段階から完了まで、一貫して地域住民と共にプロジェクトを進めてきたことが、委員会と日本水フォーラムから高く評価されました。

授賞式は 2018 年 3 月に開催された第 8 回世界水フォーラム（ブラジル）の閉会式で行われ、CCPD には賞金 200 万円が贈られました。

CCPD は、賞金を活用し、地域のための新たなプロジェクトを実施しています。

1.3 受賞団体 : Charité Chrétienne pour Personnes en Détresse (CCPD)

Charité Chrétienne pour Personnes en Détresse (CCPD) は、トーゴ・パリメにあるキリスト系の草の根団体。2004 年、Wome 地域の貧困により恵まれない子供や若者、女性等を憂慮する住民たちの小さなグループから始まりました。個人や地域の教会、地域住民グループ、学校、農家、女性、若者、子どもたちの教育や健康、社会・経済的状況を向上するために活動を展開しています。

- 目標 : 世界の貧困層の生活の改善
- ミッション : 水、衛生、農業開発、環境、教育を通じて、宗教や性別に関係なく、農村部に暮らす恵まれない女性や若者、子どもたちの状況を改善する
- ウェブサイト : <http://ccpdtogo.e-monsite.com/>

CCPD からのメッセージ

今回の資金支援により、私たちの組織はこれまでにない大規模の草の根活動を実施することが出来るようになりました。このプロジェクトによって私たちの名が知られることになりました。また、大きな課題や予想外の事態に対応するための修正や調整を先読みするスキルや能力が身につきました。

ブラジルで開催された第 8 回世界水フォーラムに招待され、草の根レベルで水と衛生を人々に届けるための活動を評価するこの賞を受賞できて大変光栄です。今後の活動への新たな意欲の源にもなります。JWF とその支援者、WWC に感謝の意を表します。

2. 賞金を活用したプロジェクトの概要

2.1 プロジェクト名

Agou-Klonou での地域主導の総合的な WASH プロジェクトの推進
(原文) Promoting Community-led Total WASH Project in Agou-Klonou

2.2 実施期間

2018 年 5 月開始 (新型コロナウイルス感染症等の影響で中断中)

2.3 目的

Agou-Klonou コミュニティでは、給水設備と衛生設備の両方が不足しているため、人々はきれいな水を使うことができず、野外排泄をしています。人々は池や TALAN 川の水を飲み水や洗濯、料理に使っています。しかし、その川の水は、上流の川沿いに住む住民や工業廃棄物で汚染されています。

また、家庭や小学校、保健所にはトイレが設置されておらず、中学校にあるトイレ 3 基は、長い間放置されて使えなくなっています。

汚染された水源の使用、給水設備と衛生設備の不足、これらによる劣悪な衛生環境によって、特に女性や子どもたちがコレラや赤痢、下痢症等といった感染症にさらされています。このことは、この地域の子どもの水系疾患の罹患率と死亡率の高さに表れています。

このような状況を改善するため、本事業では、飲料水源としての井戸や衛生施設（トイレ）などの設置及び地域住民に対する衛生教育を実施します。

2.4 全体予算

30,100 US ドル (大賞賞金、地域や学校からの寄付等、CCPD)

2.5 プロジェクト概要

Agou-Klonou 地域と同地域内の 4 つの学校を対象に、蓋つきの井戸、エコサントイレの建設、3 つの VIP (換気改良型) トイレの改修、手洗い器の設置、学校の教室で使用する飲み水の保管容器の設置を行います。

また、地域の職人、地域住民から構成される水委員会や健康促進委員に対して、それぞれに施設建設に関する技術指導、衛生教育、施設管理の訓練を行います。

- (1) 給水・衛生設備の設計と建設に関わる技術指導
- (2) 設備の維持管理と資金の管理方法
- (3) 衛生に関するメッセージと生徒や地域住民への伝達方法、排泄物の処理とたい肥の活用等

これらの活動により、汚れた水や不衛生な環境による水系疾患の罹患率の減少や、し尿を基にした肥料を活用した農作物の収穫向上を図る。

直接受益者数：6,000 人（男性 1,583 人、女性 2,179 人、子ども 2,238 人）

※現在、物価の高騰、新型コロナウイルス感染症対策により事業の一部が休止を余儀なくされている状況です。Agou-Klonou 地域と同地域内の 3 つの学校は、事後評価と水質検査以外の活動が完了しています。CCPD は、クラウドファンディング等を活用した資金調達活動など、現在でもできる活動を継続するとともに、新型コロナウイルス感染症が落ち着いた段階で、残る活動と 1 校の活動を再開する予定です。

引き続き、本事業についてのフォローアップを行ってまいります。

3. 協賛

本大賞は、次の協賛 12 社の多大なる支援により実施することができました。改めて御礼申し上げます。

- ・ 株式会社島津製作所
 - ・ 鹿島建設株式会社
 - ・ 株式会社東京建設コンサルタント
 - ・ 一般財団法人河川情報センター
 - ・ 一般財団法人日本建設情報総合センター
 - ・ 一般財団法人ダム技術センター
 - ・ 一般財団法人国土技術研究センター
 - ・ 一般財団法人水源地環境センター
 - ・ 五洋建設株式会社
 - ・ 一般財団法人北海道河川財団
 - ・ 川合鑿泉工業株式会社
 - ・ 久二野村水産株式会社
- （順不同）

4. 写真

授賞式



左から右

日本水フォーラム 事務局長 竹村 公太郎

Shimadzu do Brasil 取締役社長 的場 俊英氏

CCPD 創設者 Yawo Agbeko Tsevi 氏

Wold Water Council 会長 Braga Benedito 氏

(授賞式当時)

Agou-Klonou 地域



WASH に関するワークショップ



水委員会のメンバーと健康促進委員たち



エコサントイレの建設



職人の技術指導



完成したエコサントイレ



健康促進委員の育成



井戸の建設



完成した井戸から水を汲む女性

Evangelical 小学校



エコサントイレの建設



完成したトイレと児童たち



健康促進委員の育成



学校の菜園

Catholic 小学校



エコサントイレの建設



完成したエコサントイレと児童たち



健康促進委員の育成



学校の菜園

CEG Agou-Klonou 中学校



井戸の建設



井戸の建設



完成した井戸



既存のトイレ



修繕したVIPトイレ